

Ⅲ 令和3年度における事業の実施状況等

1 地域における技能振興事業の実施状況

(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等

①技能五輪全国大会の予選の実施

- 「西洋料理職種」予選 令和3年4月実施予定であったが中止となった。
(第59回大会への派遣なし)
- 「造園職種」予選 令和3年5月22日実施 参加者数 9名
(第59回大会へ1名派遣：別途選考)

②技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

- 第59回技能五輪全国大会への参加選手、指導員の旅費、並びに同大会参加に係る工具運搬費について支援。(参考)本県からの参加選手：15名
- 第16回若年者ものづくり競技大会への参加選手、指導員の旅費、並びに同大会参加に係る工具運搬費について支援。(参考)本県からの参加選手：2名

(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

①ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用

(ア)イベント

- 八千代ものづくり体験教室 令和4年2月19日・20日開催予定であったが、中止となった。
<今後の予定>

- ものづくり体験教室2021セレクト(令和4年2月19日、千葉市美浜区花見川区内の小学校児童を対象)

(イ)「ものづくり体験教室～手づくりみらい教室～」の実施

小学生5・6年生を対象とし、県内を3地区に分け実施の計画。本年度は、1回実施。

図表1 手づくりみらい教室実施結果

日付	実施校	メニュー数	指導者数	児童数
11月17日	千葉市立寒川小学校	7	24名	97名

(ウ)教師等に対する熟練技能者等による実技指導

児童・生徒たちにもものづくりの魅力を伝えていくためには、学校等教育関係機関の技術科担当教師の理解・技術が不可欠であることから、市町村教育委員会等と連携し技術科担当教師等を対象に、熟練技能者等を派遣し実技指導を実施。

受講者数：延べ36名 8月24日実施

②技能競技大会展の実施

9月1日～令和4年3月31日まで、ポータルサイト上にてオンラインイベントとして開催、周知に協力。

③技能士展の実施

9月1日～令和4年3月31日まで、ポータルサイト上にてオンラインイベントとして開催、周知に協力。

④「地域発！いいもの」応援事業

地域で行われる技能振興の取組や制度を支援、全国的に広報し技能尊重気運を更に高めるための中央技能振興センター実施「地域発！いいもの」応援事業の実施にあたり、周知、受付、取りまとめ等を行い、中央技能振興センターとともに事業を推進。

令和3年6月2日 協会会員企業・団体、専門高校等に対し応募を依頼。
当コーナーホームページに掲載。

令和3年11月5日 応募締切（応募1件）

⑤グッドスキルマーク事業

一級技能士等が技能を駆使した製品等を認定・周知するため、中央技能振興センターが実施するグッドスキルマーク事業について、周知、受付、取りまとめ等を行い、中央技能振興センターとともに事業を推進。

令和3年6月2日 協会会員企業・団体、専門高校等に対し応募を依頼。
当コーナーホームページに掲載。

募集期間 上半期 6月1日～8月20日（応募4件）
下半期 10月1日～12月10日（応募1件）

製品概要（職種） 畳製作、和裁、タイル張りなど

⑥卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援事業

社会一般に技能尊重の気風を浸透させ青少年が技能労働者の道に入職することを促進するため、中央技能振興センターが作成する、令和2年度及び令和3年度（授賞後）の卓越した技能者の表彰の被表彰者を紹介するためのコンテンツの作成支援として、プロフィールや仕事に対する思い、これから入職する若者に伝えたいこと、作業風景などを取材し、中央技能振興センターに提出する。

対象者数：2名（令和2年度認定） 10月取材し提出

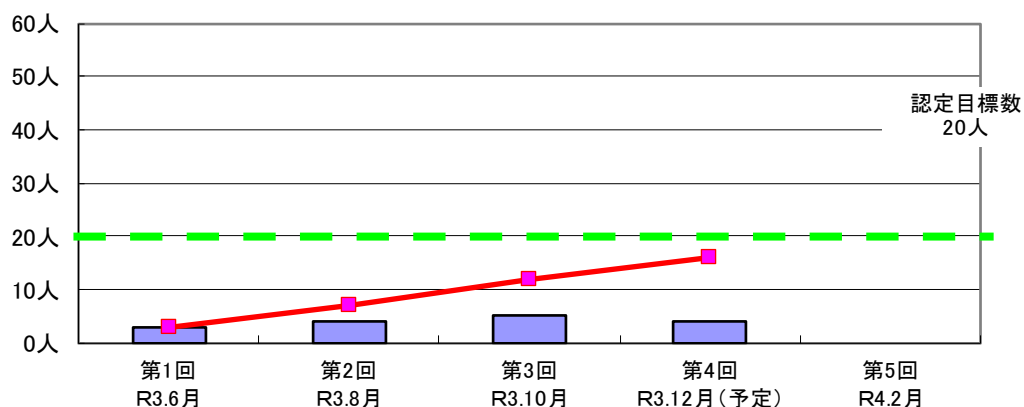
対象者数：2名（令和3年度認定） 授賞後取材予定

2 ものづくりマイスター等の認定状況

- 令和3年12月認定分（予定含）までで、ものづくりマイスター認定者数は延べ18人（実人数16人）。
- 認定職種は13職種で、職種別に見ると、①電気溶接（3人）、②パン製造（2人）、②内装仕上げ施工（2人）、②建築板金（2名）と続いている。
- ITマスターについては、認定者数は延べ9人（実人数4人）。
- 認定職種は3職種、①ウェブデザイン（2人）、②ITネットワークシステム管理（3人）、③業務用ITソフトウェアソリューション（4人）となっている。
- テックマイスターについては、12月認定分（予定含）までで認定者数は5人。
なお、テックマイスターに固有の職種名等はない。

図表2 ものづくりマイスター認定状況

ものづくりマイスター認定者数



	第1回 R3.6月	第2回 R3.8月	第3回 R3.10月	第4回 R3.12月(予定)	第5回 R4.2月
認定数	3人	4人	5人	4人	
認定数 (累計)	3人	7人	12人	16人	

※ 記載は実認定者数

ものづくりマイスター職種別人数

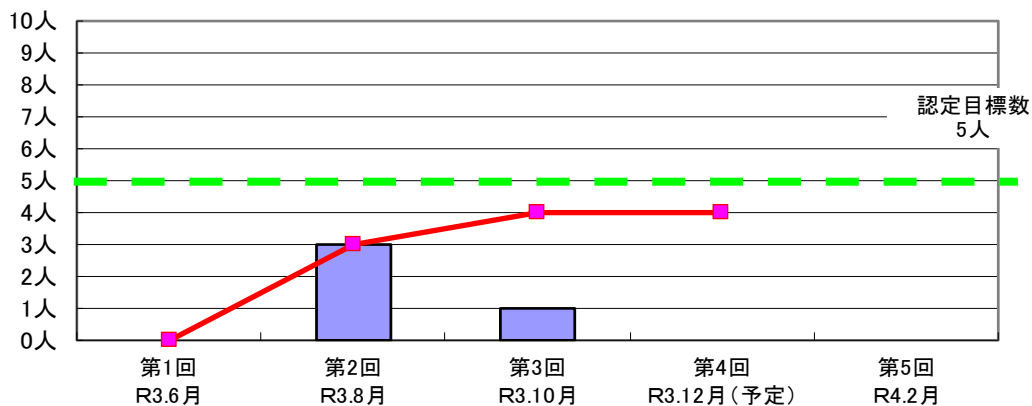
認定職種	人数	認定職種	人数
電気溶接	3人	表装	1人
建築板金	2人	空気圧装置組立て	1人
内装仕上げ施工	2人	鉄筋施工	1人
パン製造	2人	婦人子供服製造	1人
畳製作	1人	建築大工	1人
機械保全	1人	タイル張り	1人
製麺	1人		

* 12月認定予定含む。

* 記載は延べ人数。一人のものづくりマイスターが複数職種の認定を受ける場合があることから、職種別人数の合計は、実認定者数と一致しない。

図表3 ITマスター認定状況

ITマスター認定者数



	第1回 R3.6月	第2回 R3.8月	第3回 R3.10月	第4回 R3.12月(予定)	第5回 R4.2月
認定数	0人	3人	1人	0人	
認定数 (累計)	0人	3人	4人	4人	

※ 記載は実認定者数

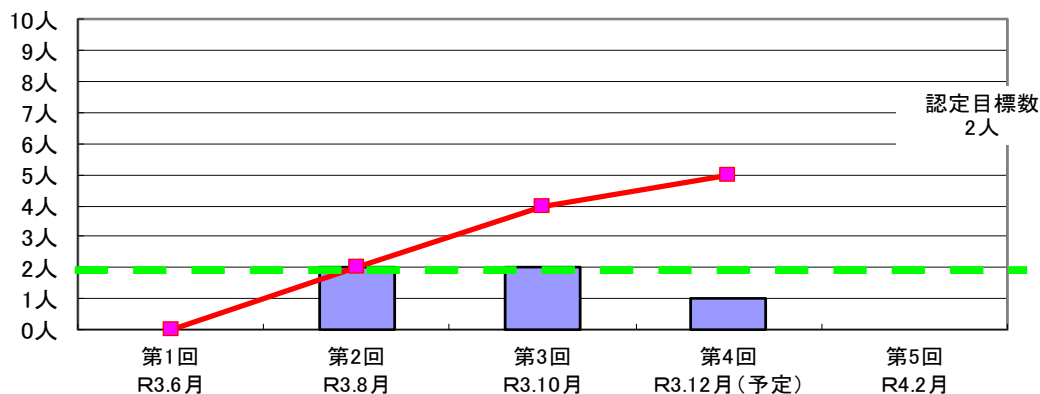
ITマスター職種別人数

認定職種	人数	認定職種	人数
ウェブデザイン	2人	業務用ITソフトウェアソリューション	4人
ITネットワークシステム管理	3人		

* 記載は延べ人数。一人のITマスターが複数職種の認定を受ける場合があることから、職種別人数の合計は、実認定者数と一致しない。

図表4 テックマイスター認定状況

テックマイスター認定者数



	第1回 R3.6月	第2回 R3.8月	第3回 R3.10月	第4回 R3.12月(予定)	第5回 R4.2月
認定数	0人	2人	2人	1人	
認定数 (累計)	0人	2人	4人	5人	

※ 記載は実認定者数

3 ものづくりマイスター等による実技指導等の実施状況

- 実技指導の実施は、派遣ニーズの把握、マイスターとのマッチング等の調整後に実施。
- 派遣ニーズは、企業等からに比べ学校・教育機関からのものが多い。
- 実技指導等の実績は、令和3年11月25日時点で2,608人日。実施中・予定を含めると4,842人日で、本年度目標数（4,938人日）は達成できる見込み。
- 実績の内訳は、企業等への派遣が326人日、学校（工業高校等）への派遣が1,418人日、魅力発信事業（児童・生徒向け等）への派遣が844人日。
地域若者サポートステーション事業の支援対象者に対するものづくり体験の実施は、20人日。
- ITマスターに係る指導は、企業等への派遣実績はなし。コロナ禍の影響により依頼が減少していることによると考えられる。1月～2月に高校等教育訓練機関で予定されており、本年度目標数（200人日）に寄与できるものとする。

図表5 ものづくりマイスター等活動状況

ものづくりマイスターによる実技指導					合計
活動数(人日)					
	企業及び 業界団体	工業高校等	魅力発信 (児童生徒等)	魅力発信 (サポステ)	
11月25日現在	326	1,418	844	20	2,608
3月末日(目標)	1,333	1,629	1,976	20	4,958

ITマスターによる指導				合計
活動数(人日)				
	企業及び 業界団体	工業高校等	魅力発信 (児童生徒)	
11月25日現在	0	0	0	0
3月末日(目標)	0	0	200	200

4. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

- 第1回連携会議開催 令和3年5月25日 書類送付により実施。
 議題：令和3年度 若年技能者人材育成支援等事業推進計画について ほか
- 第2回連携会議開催 令和3年12月17日 書類送付により実施予定。
 議題：令和3年度 若年技能者人材育成支援等事業実施状況について ほか

IV 次年度に向けた改善事項等

1. 次年度に向けた改善事項等

コロナ禍の推移に注視しながらマイスター等との連絡を密にしつつ、派遣ニーズに対するよりキメ細かな配慮を心掛け、対応してゆく。

また、教育訓練機関や事業所等の情勢も注視し、幅広いニーズの開拓を進めて行くこととしたい。